

2018年9月期 第3四半期
決算説明会

株式会社エボラブルアジア
東証第一部：6191
2018/8/24



EVOLABLE ASIA

- 通期連結取扱高・売上高上方修正
- 連結営業利益 前年同期比178%の高成長
通期予算に対して順調に進捗
- エアトリ社（旧DeNAトラベル）PMI順調
- 直近大型リリース

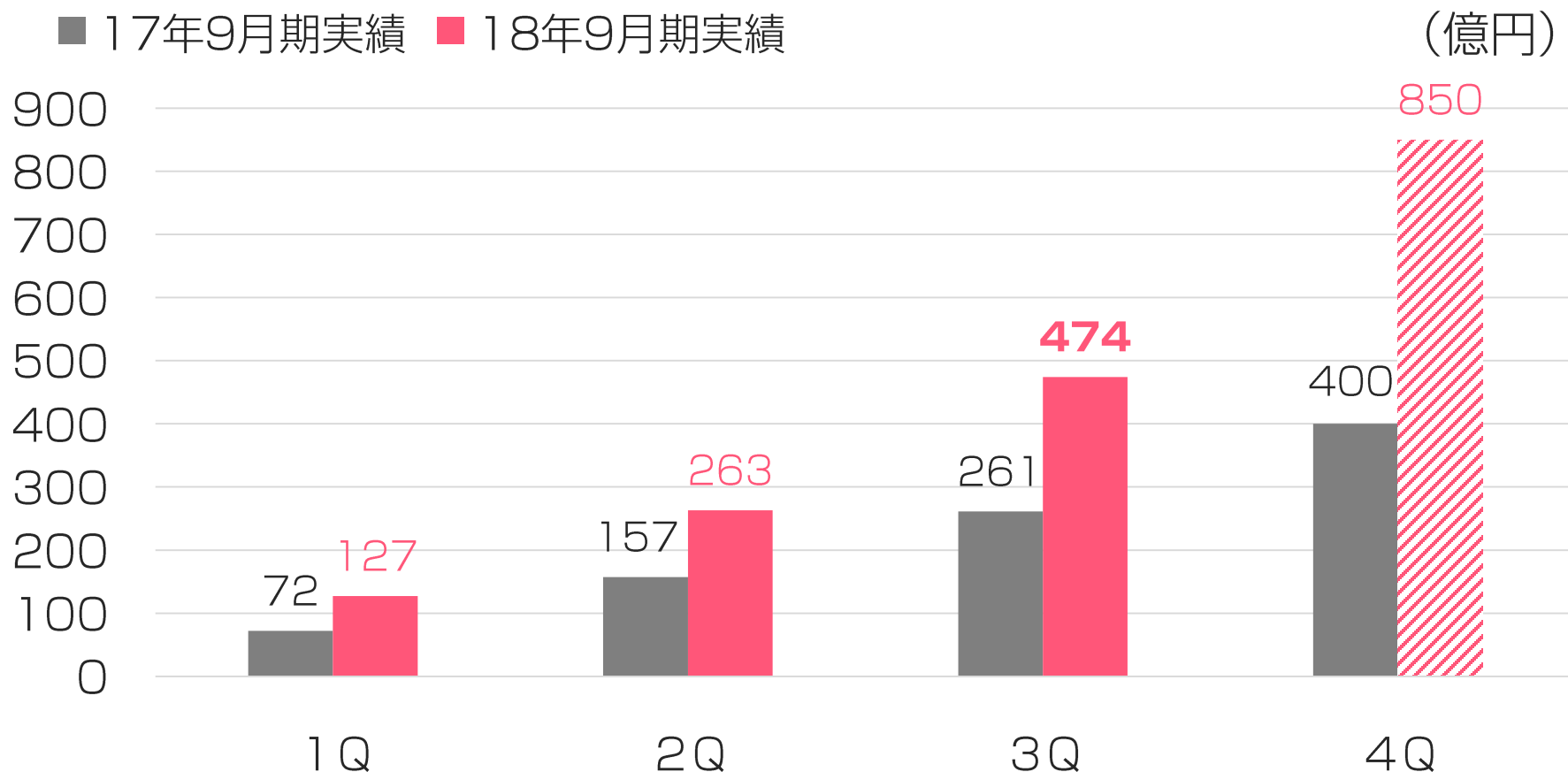
連結売上高70億円⇒110億円（+56%）の上方修正

（百万円）

	18年9月期 当初業績予想 IFRS		18年9月期 今回修正予想 IFRS		増減額
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	
取扱高	70,000	—	85,000	—	+15,000
売上収益	7,050	100.0%	11,000	100.0%	+3,950
営業利益	1,500	21.2%	1,500	13.6%	—
当期純利益	881	12.5%	881	8.0%	—

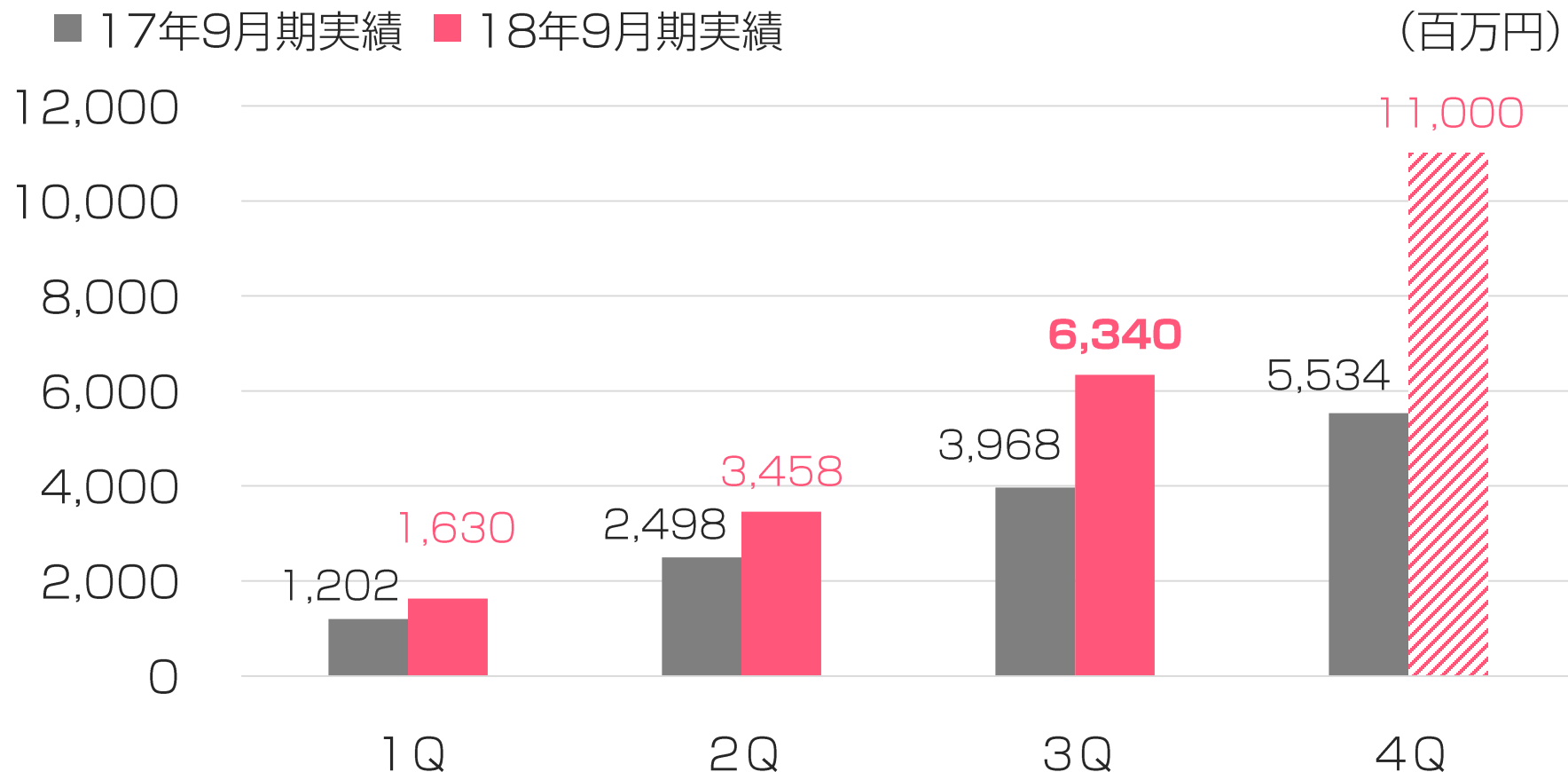
決算概要

取扱高前期比181% 通期取扱高850億円へ



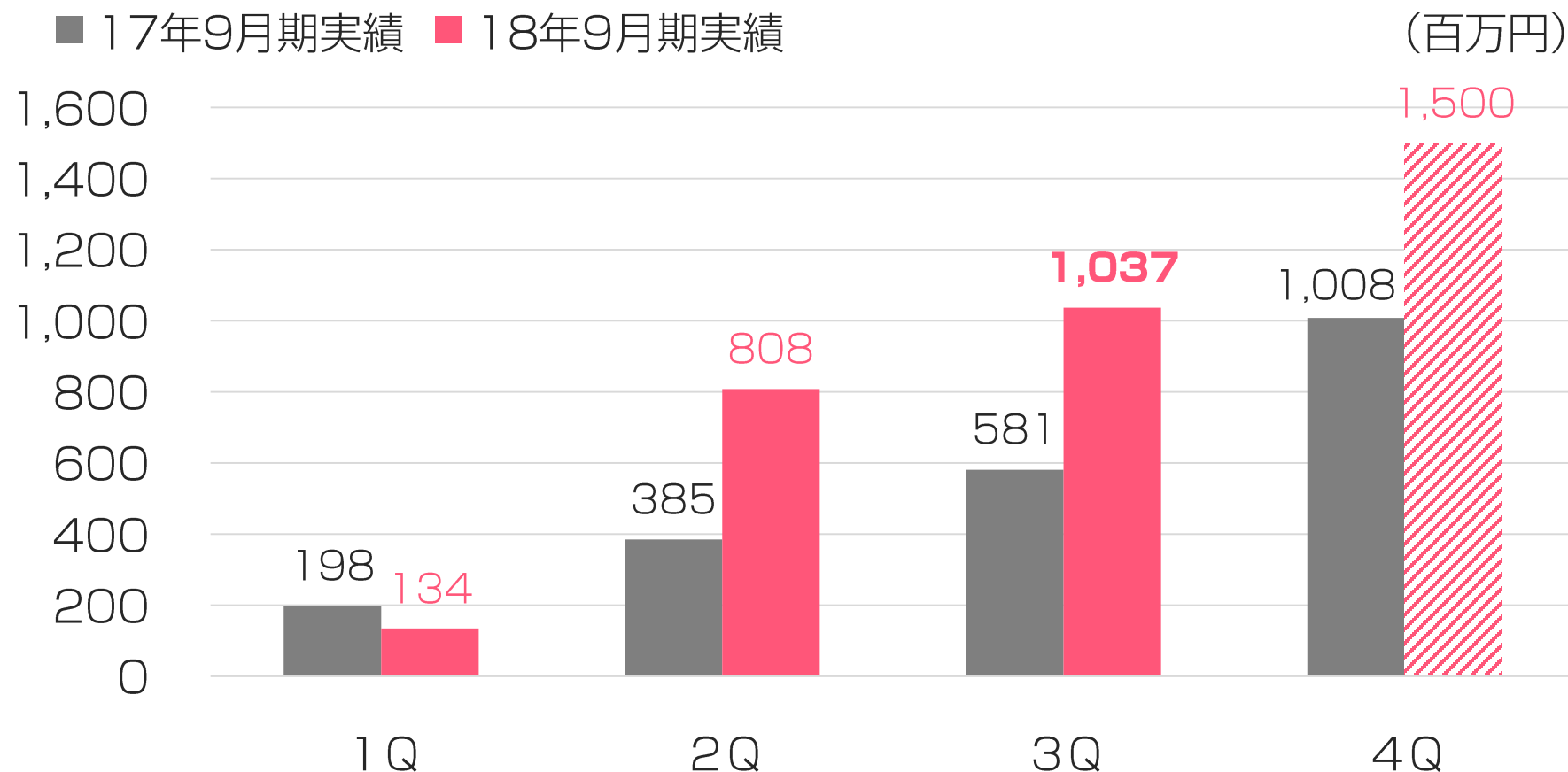
※IFRSベース (未監査)

売上高前期比**159%** 通期売上**110億円**へ



※IFRSベース (未監査)

営業利益前期比178% 通期予算に対し順調に進捗



※IFRSベース (未監査)

売上・利益とも順調に成長

(百万円)

	17.3Q		18.3Q ※		前期比
	金額	売上高比率	金額	売上高比率	
取扱高	26,114	—	47,406	—	181.5%
売上収益	3,968	100.0%	6,340	100.0%	159.7%
売上総利益	3,332	83.9%	3,980	62.7%	119.4%
営業利益	581	14.6%	1,037	16.3%	178.4%
当期純利益	553	13.9%	716	11.3%	129.4%

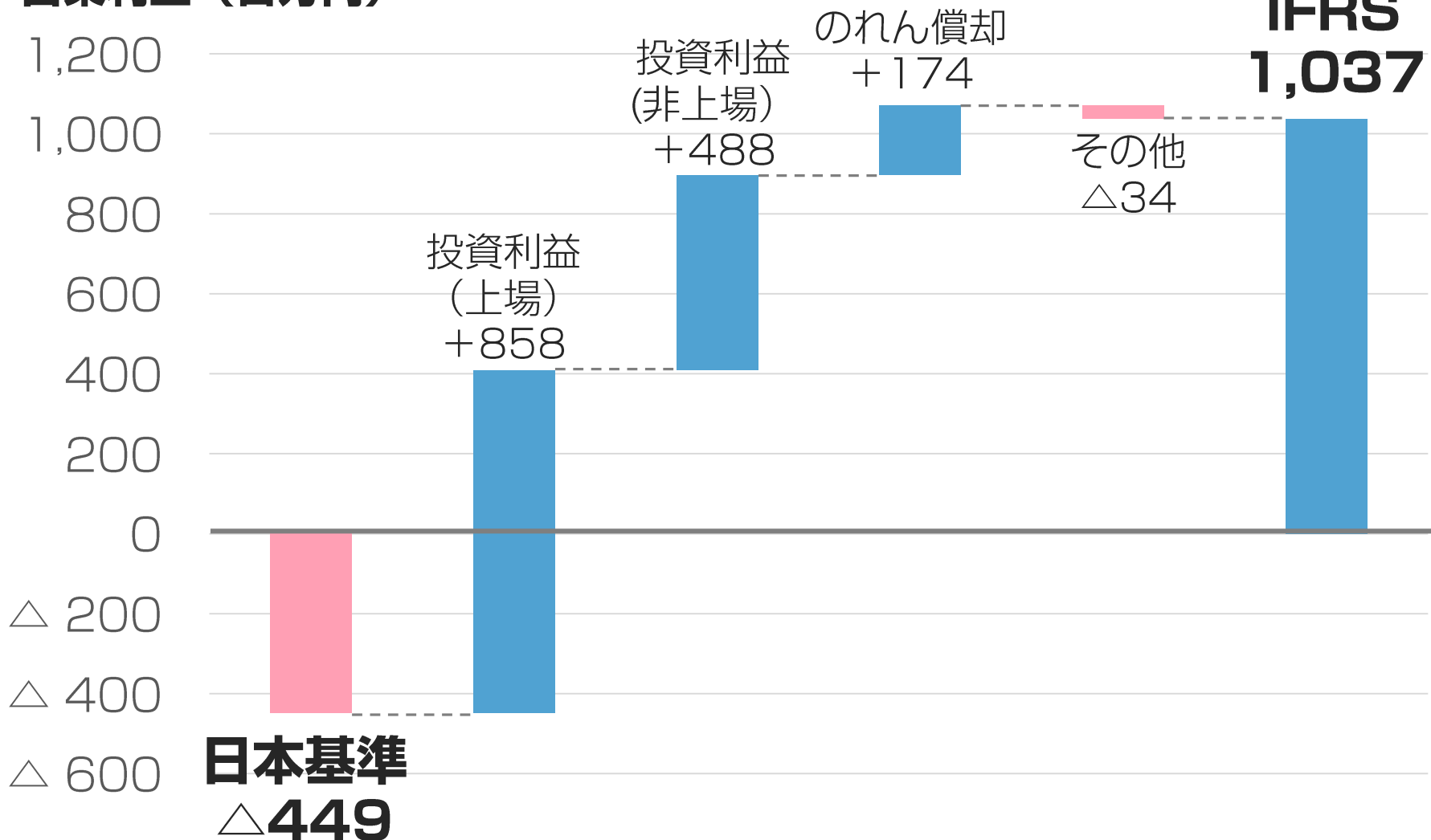
※IFRSベース（未監査）

オンライン旅行事業へ投資促進しつつも全社利益成長

	FY17.3Q 日本基準	FY18.3Q IFRS	増減
オンライン旅行事業	838	△178	△1,016
ITオフショア開発事業	124	135	+11
投資事業	—	1,422	+1,422
全社費用等	△382	△342	+40
営業利益	581	1,037	+456

投資事業で
獲得した利益を
エアトリの
成長投資へ

営業利益（百万円）



DeNAトラベル買収により資産負債ともに増加

(百万円)

	17年9月期	18年9月期3Q	増減額
流動資産	5,158	14,481	+9,323
現預金	2,139	4,641	+2,502
営業投資有価証券	1,100	2,632	+1,532
固定資産	2,320	8,420	+6,100
総資産	7,547	22,901	+15,354
負債	4,252	18,450	+14,198
有利子負債	1,400	9,775	+8,375
純資産	3,294	4,450	+1,156
自己資本	2,841	4,078	+1,237
自己資本比率	37.2%	17.8%	△19.4

トピックス

新商材を追加し総合旅行プラットフォームへ

国内・海外格安航空券・飛行機チケット・LCCの格安販売

予約確認 キャンセル受付 ログイン/会員登録 ご利用ガイド 日本語

エアトリ

国内航空券 海外航空券 新幹線 レンタカー ホテル 高級旅館 アクティビティ 国内ツアー 海外ツアー 海外航空券+ホテル

トラベルコラム

お知らせ エアトリに「国内ツアー」「海外航空券+ホテル」など新サービスが追加されました！

往復 片道 **最大83%OFF 割引航空券販売開始!!お早めに!!**

出発 出発地 到着 到着地

行き 8月 8日(水) 帰る 8月 9日(木)

Q 最安値を検索する

CM 絶賛オンエア中! Check!

エアトリCM「No.1篇」

人気の出発地から格安航空券・LCC(国内線)を探す

福岡 ⇒ 東京(羽田) ¥8,890~	東京(羽田) ⇒ 福岡 ¥8,890~	札幌(千歳) ⇒ 東京(羽田) ¥7,090~	東京(羽田) ⇒ 札幌(千歳) ¥7,090~
那覇 ⇒ 東京(羽田) ¥8,490~	東京(羽田) ⇒ 那覇 ¥8,890~	鹿児島 ⇒ 東京(羽田) ¥8,890~	東京(羽田) ⇒ 鹿児島 ¥8,890~
札幌(千歳) ⇒ 東京(成田) ¥4,760~	東京(成田) ⇒ 札幌(千歳) ¥4,760~	東京(羽田) ⇒ 熊本 ¥9,890~	熊本 ⇒ 東京(羽田) ¥5,090~
大阪(伊丹) ⇒ 東京(羽田) ¥8,890~	東京(羽田) ⇒ 大阪(伊丹) ¥8,890~	大阪(伊丹) ⇒ 東京(羽田) ¥8,890~	東京(羽田) ⇒ 大阪(伊丹) ¥8,890~
東京(羽田) ⇒ 長崎 ¥8,890~	長崎 ⇒ 東京(羽田) ¥8,890~	札幌(千歳) ⇒ 名古屋(中部) ¥8,890~	名古屋(中部) ⇒ 札幌(千歳) ¥8,890~

7つの新規商材を追加

 **新幹線**

 **レンタカー**

 **ホテル**

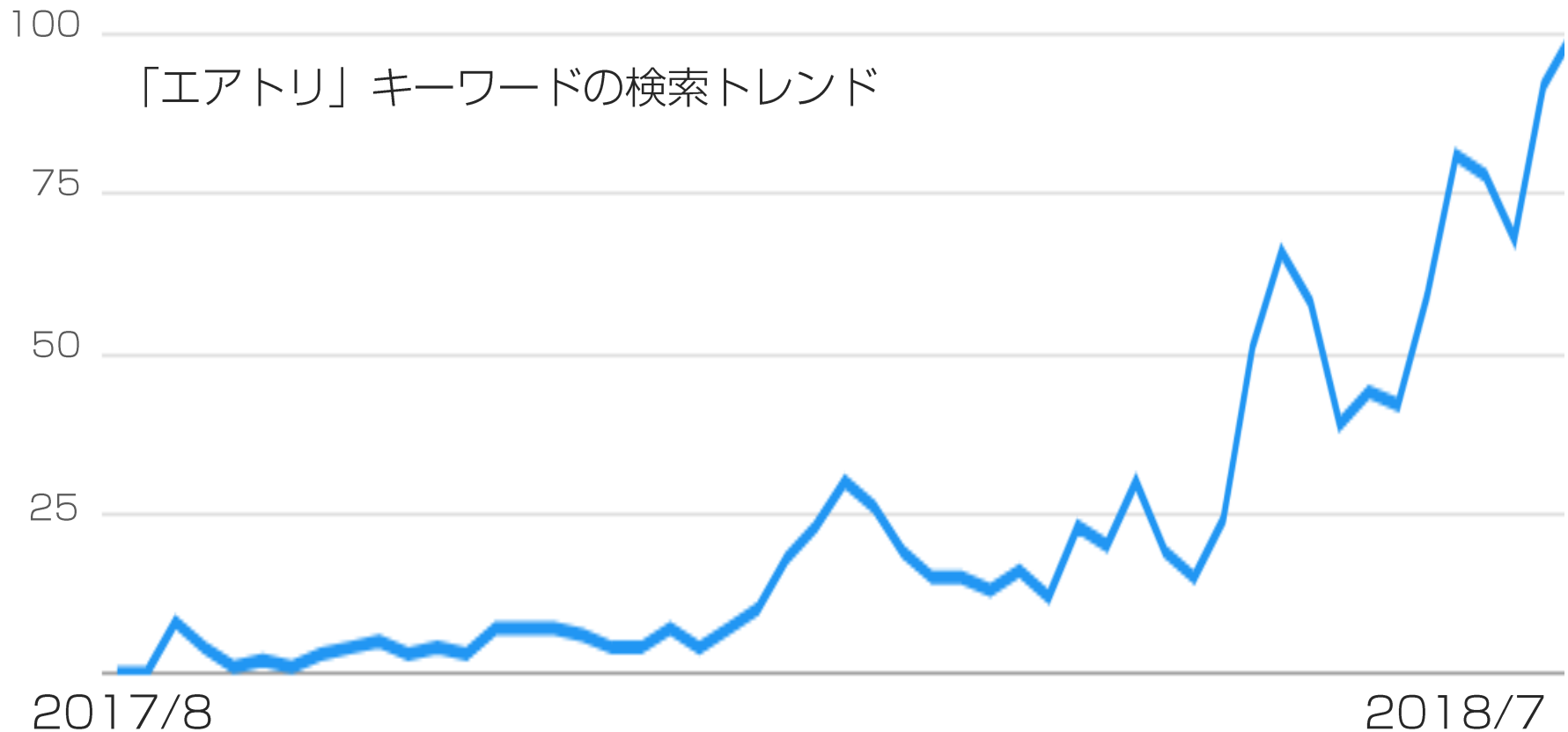
 **高級旅館**

 **アクティビティ**

 **国内ツアー**

 **海外航空券+ホテル**

TVCMなどにより**エアトリ**ブランド認知度向上



出典：Googleトレンド

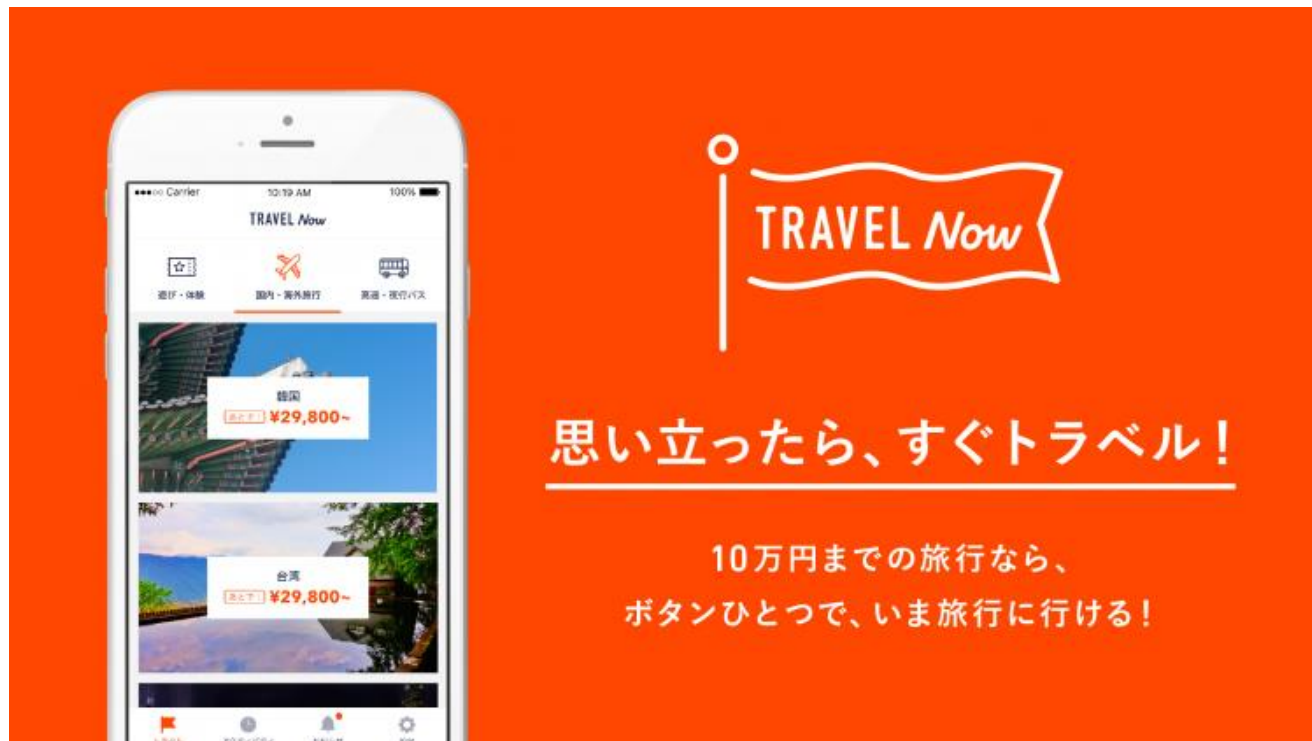
エキスペディア・ジャパンへ国内航空券連携開始



国内航空券



「TRAVEL Now」への旅行商材提供 ～「CASH」を運営する株式会社バンクと共同で企画実施～



DeNAトラベル買収によりBTMクライアント大幅増加

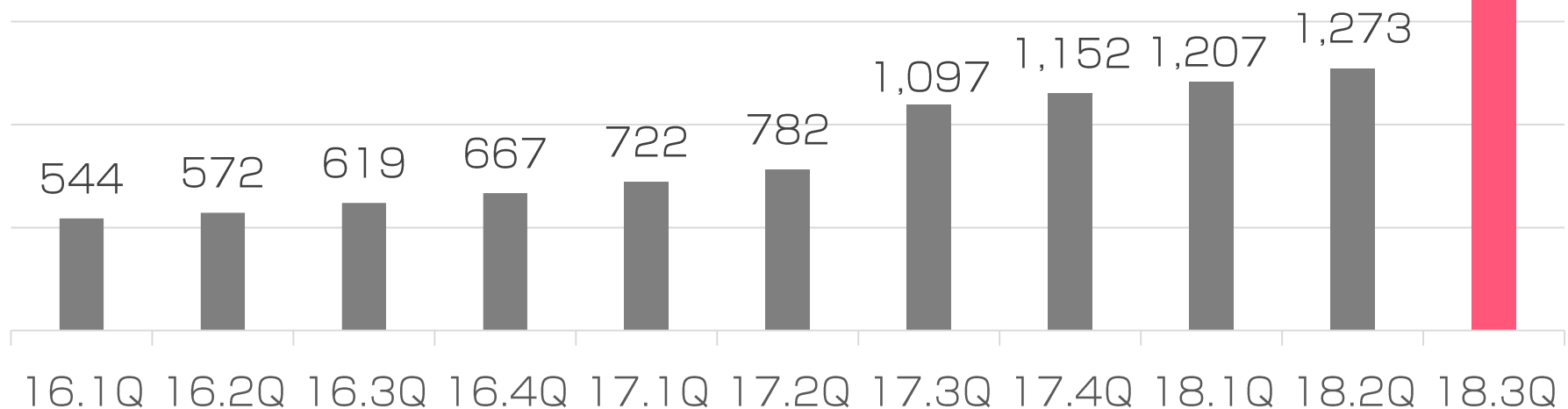
「旅Pro-BTM」から「エアトリBTM」へ名称変更

エアトリ BTM

DeNAトラベル買収による増加

(契約社数)

2,815



経費精算システム**世界最大手**のコンカーと業務提携

～**エアトリBTM**認知度向上と新規顧客獲得へ～

エアトリ BTM



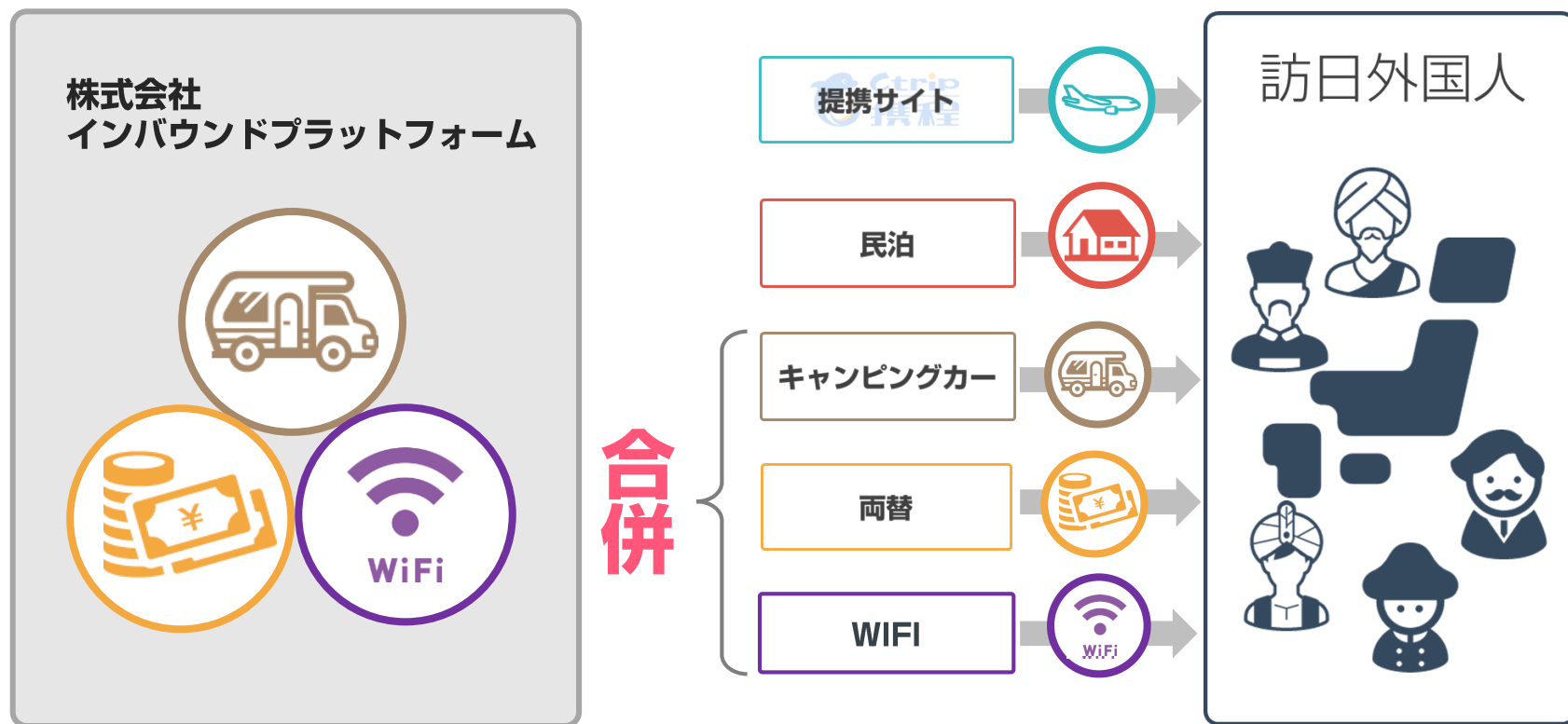
出張システム
にて提携

SAP Concur



訪日旅行関連子会社の合併

～社名を株式会社インバウンドプラットフォームに変更 子会社上場を目指す～



民泊最大手airbnbが当社子会社のエアトリステイに資本参画



EVOLABLE ASIA

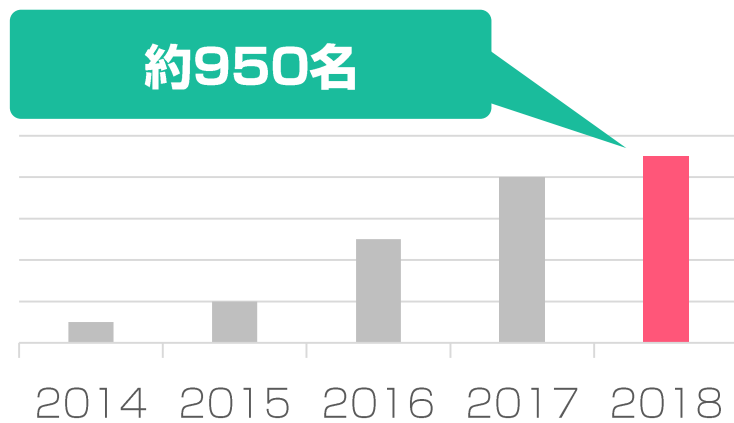
子会社



資本参画による
コミット

エアトリステイ

グループ会社含め順調に推移



エンジニア数約950名

新規受注10社

SKYDISC



前期に続き
「Evolable Asia Solutions」
の上流工程のエンジニアニーズ
により安定成長



その他8社

投資育成を強化 41社総投資額累計17億円

※2018年8月時点



hachidori株式売却により一部Exit



上場



売却



hachidori
すべての人に、価値ある仕事を。



バリューアップ



他5社

統合作業の結果、収益・コストともに改善

1 ブランド統合



- 社名、サービスを「エアトリ」に
- TVCMはじめマーケティングを統合
- 両社サービスから相互送客

2 オペレーション統合



- オペレーション業務の一本化
- 人員・組織の配置最適化

3 コスト削減



- 各種手数料など取引条件の見直し
- 不採算事業の撤退

既存の新株予約権を取得消却、 同額を新規発行により機動的資金調達へ

第9回新株予約権 キャンセル



行使条件	株価3,500円
調達予定額	20億円

第10回新株予約権 キャンセル



行使条件	株価4,500円
調達予定額	30億円

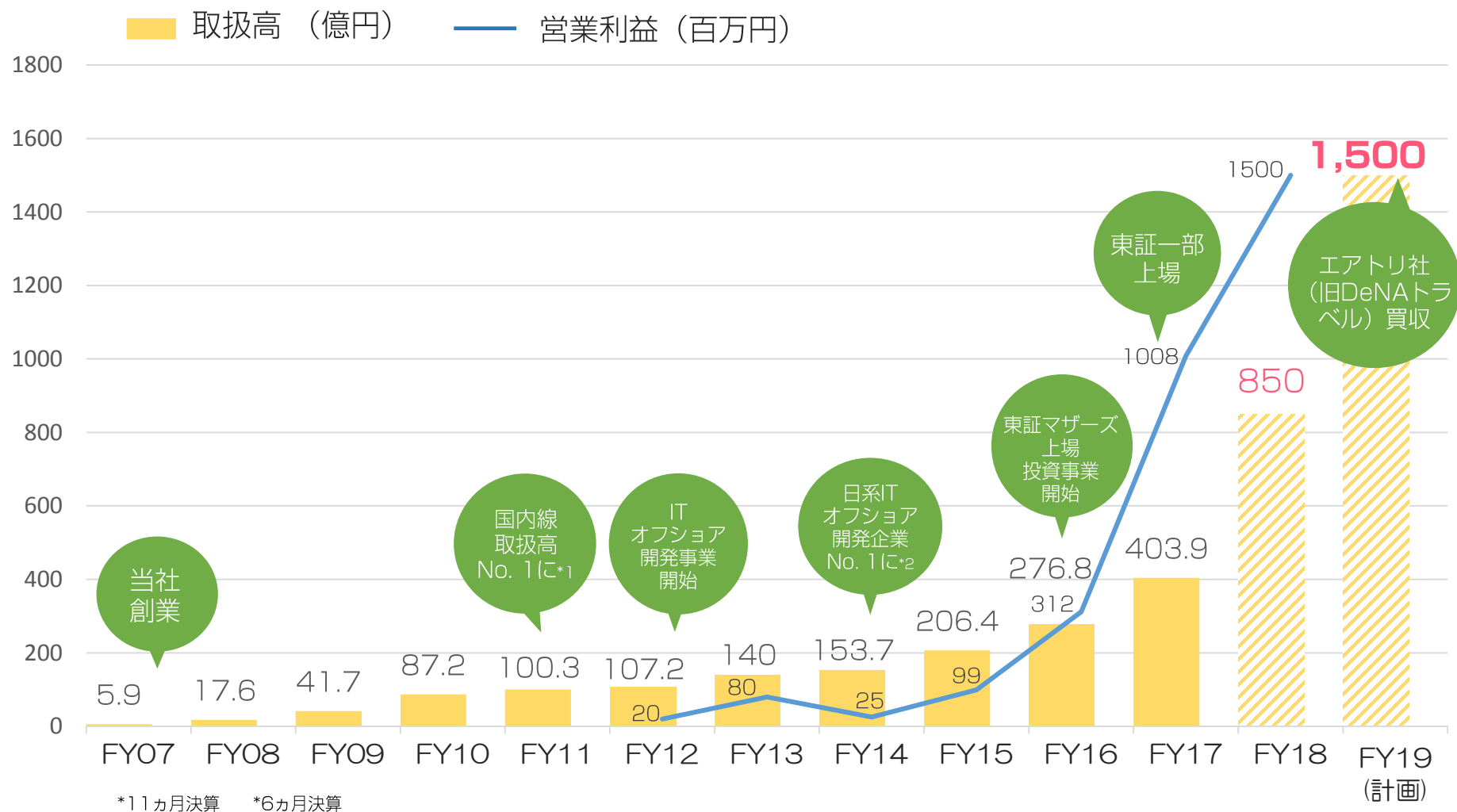


第13回新株予約権 新規発行



- 約50億円の調達を予定
- 調達条件をより機動的に
- 割当先：メルルリンチ日本証券

業績推移（取扱高、営業利益）



(*1) オンライン専業の旅行代理店として（自社調べ） (*2) 2014年9月時点（日経産業新聞2014年08月26日）

取扱高合計1,400億円 業界第2位(※1)の総合OTAへ 取扱高2,000億円を目指す

国内航空券
最大手(※2)OTA



EVOLABLE ASIA

2018年9月期
取扱高見込700億

海外航空券・海外旅行
最大手(※2)OTA



2018年3月期
取扱高700億



※1当社調べ。日系総合OTA業界において。
※2当社調べ。

Appendix

商号	株式会社エボラブルアジア(英文名：Evolable Asia Corp.)
設立	2007年5月11日
資本金	資本金1,069百万円（払込資本3,252百万円）＜2018年7月末現在＞
株式市場	東京証券取引所市場第一部（証券コード：6191）
決算期	9月
本社	東京都港区
従業員	連結：1371名（単体：129名）＜2018年7月末現在＞
連結子会社	Evolable Asia Co., Ltd / EVOLABLE ASIA SOLUTION & BUSINESS CONSULTANCY COMPANY LIMITED / 株式会社らくだ倶楽部 / EVOLABLE ASIA GLOBAL VIETNAM COMPANY LIMITED / Punch Entertainment (Vietnam) Company Limited / GREVO Co., Ltd. / 株式会社Evolable Asia Solutions / 株式会社Evolable Asia Agent / 株式会社 東京マスターズ / 株式会社まぐまぐ / 株式会社エヌズ・エンタープライズ/株式会社エアトリステイ/株式会社エアトリ/株式会社インバウンドプラットフォーム
事業内容	オンライン旅行事業（Web直販、旅行コンテンツOEM提供、卸売、BTM） 訪日旅行事業（多言語直販サイトの提供、民泊CtoCプラットフォーム、キャンピングカーレンタル、両替事業、wifiレンタル事業） ITオフショア開発事業（ラボ型オフショア開発、BPOサービスの提供） 投資事業
鉄道・航空会社グループとの契約	東日本旅客鉄道株式会社 / 全日本空輸株式会社 / ANAセールス株式会社 / 株式会社ジャルセールス / スカイマーク株式会社 / Peach Aviation株式会社 / ジェットスター・ジャパン株式会社 / バニラ・エア株式会社/春秋航空日本株式会社 / エアアジア・ジャパン株式会社 / 株式会社フジドリームエアラインズ



代表取締役社長

吉村 英毅

1982年生 東京大学出身



取締役会長

大石 崇徳

1972年生 明治大学出身



取締役CFO

柴田 裕亮

1982年生 東京大学出身



取締役CMO

松濤 徹

1972年生 東京都立大学出身

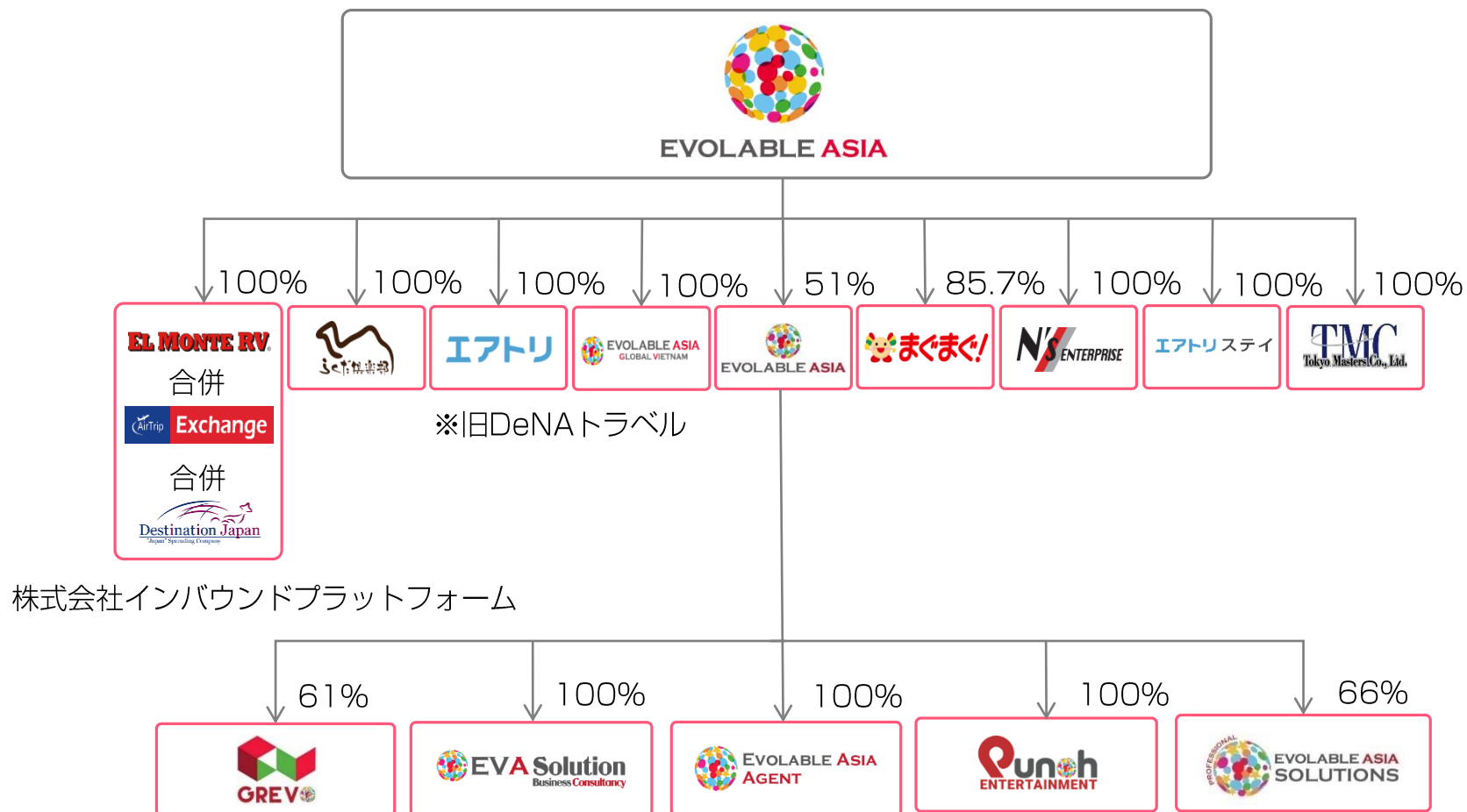


取締役COO

王 伸

1987年生 慶應義塾大学出身

EVOLABLE ASIAグループ概要



オンライン旅行事業 ONLINE TRAVEL



ITオフショア開発事業 OFFSHORE DEVELOPMENT

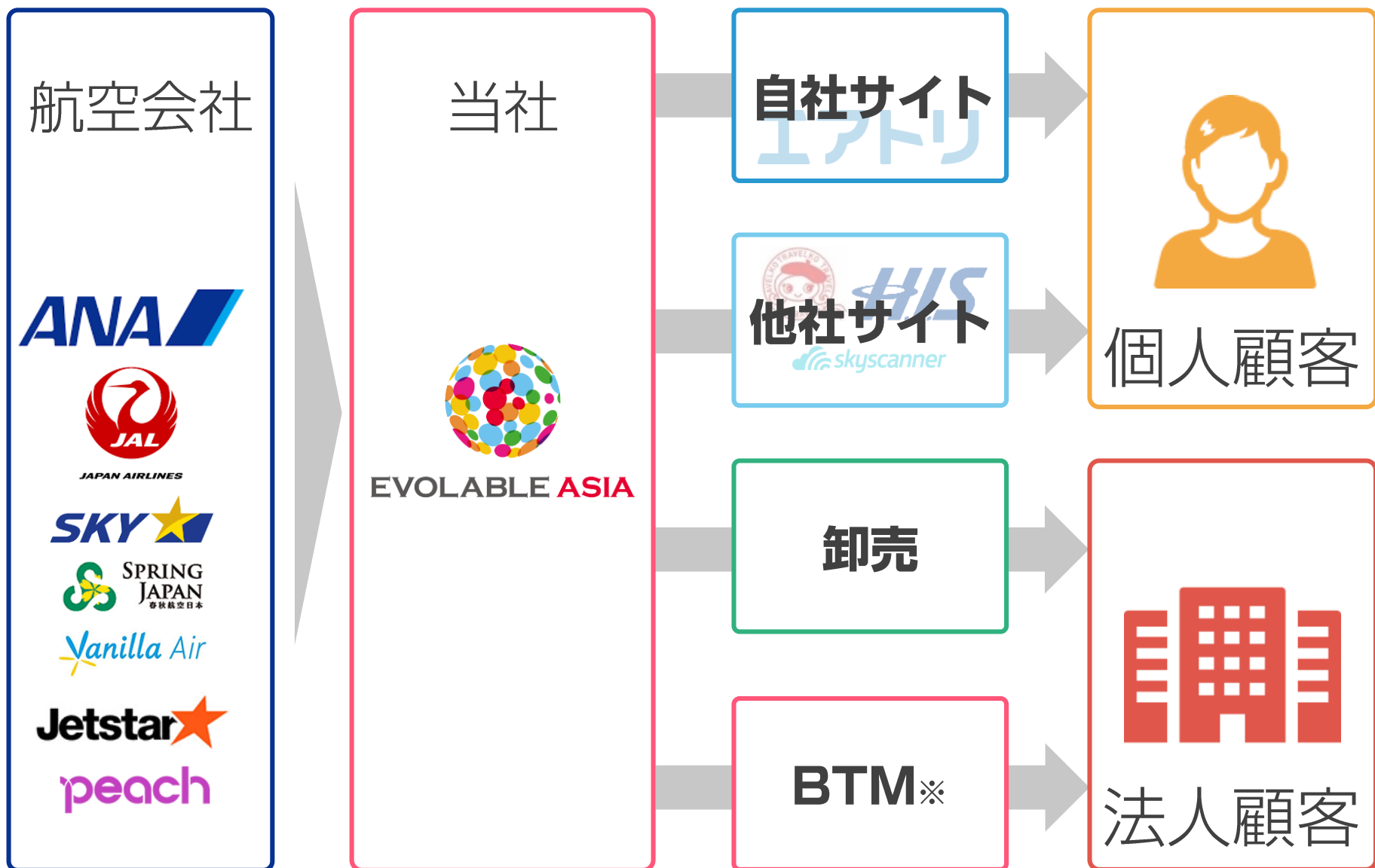


訪日旅行事業 INBOUND



投資事業 INVESTMENT

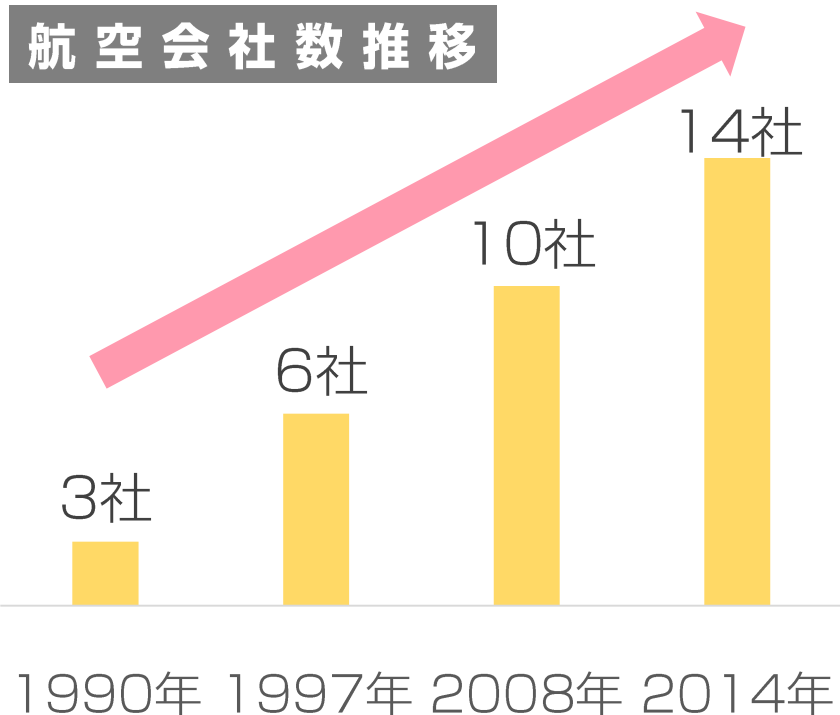




※BTM : Business Travel Management 法人向け出張手配

比較検索ニーズ拡大

航空会社数推移



市場



国内全航空会社と契約

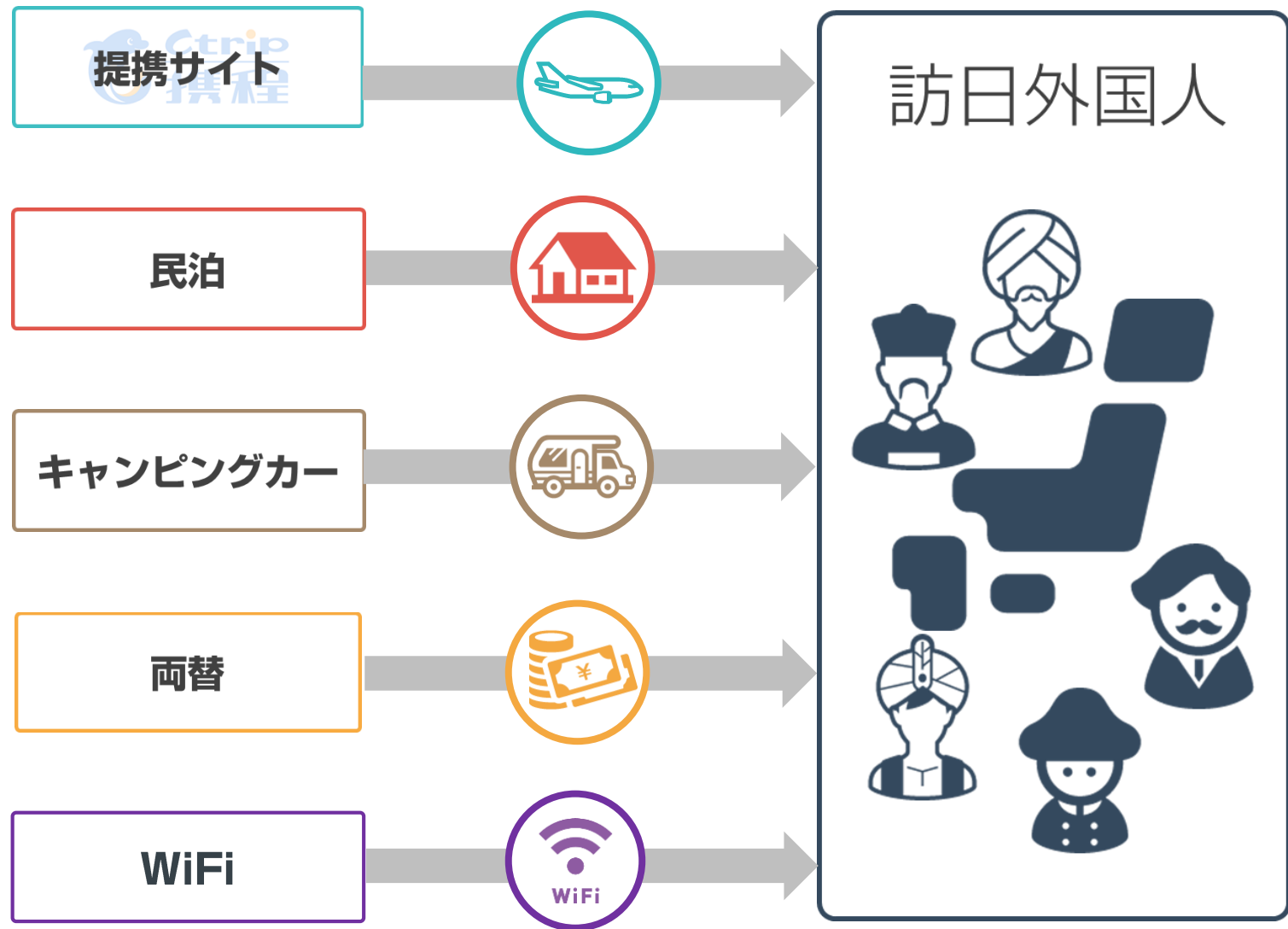


多様な販路

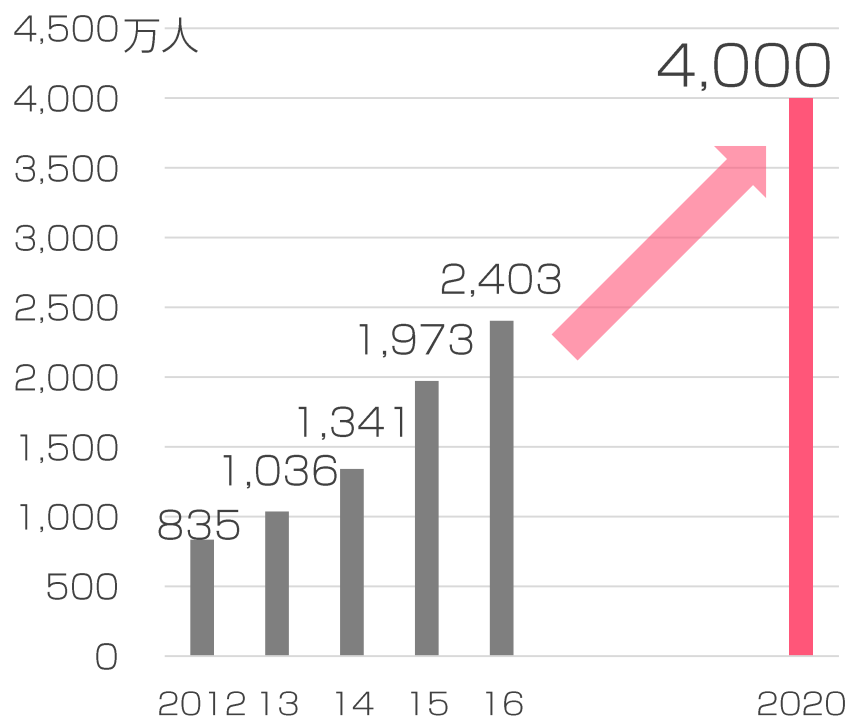


ベトナムでの開発資源

強み



訪日旅行客の増加 2020年政府目標4千万人



市場



豊富なOEM提供実績

ニーズを捉えた新規商材



民泊



キャンピングカー



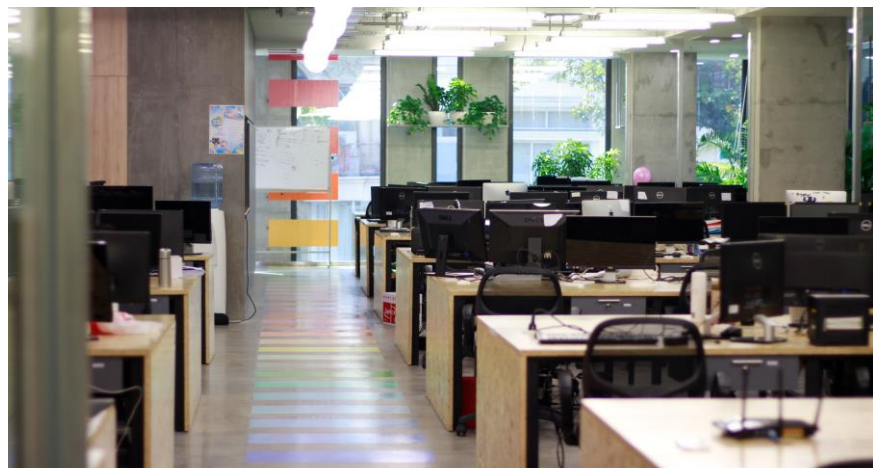
両替



WiFi

強み

東南アジアにおける日系オフショア開発会社最大手



ホーチミンオフィス



開発風景



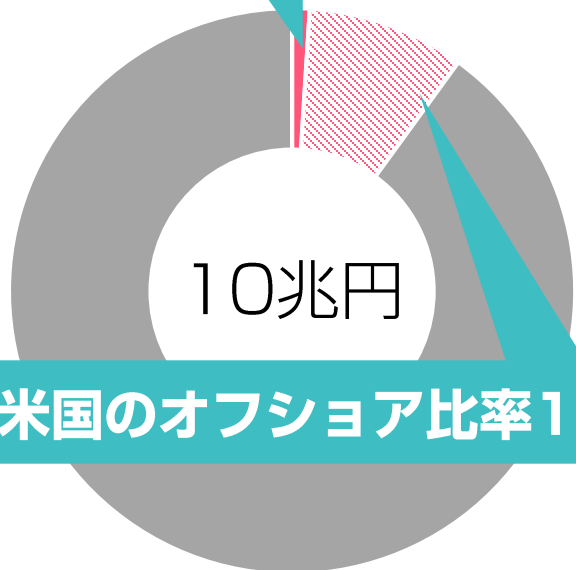
キックオフイベント



ライブラリー

市場規模10倍の**1兆円**
以上への拡大余地あり

日本のオフショア比率1%



米国のオフショア比率10%

日本の開発市場

市場

1



稼働率約**100%**の開発モデル

2



炎上リスク・赤字リスク **ゼロ**

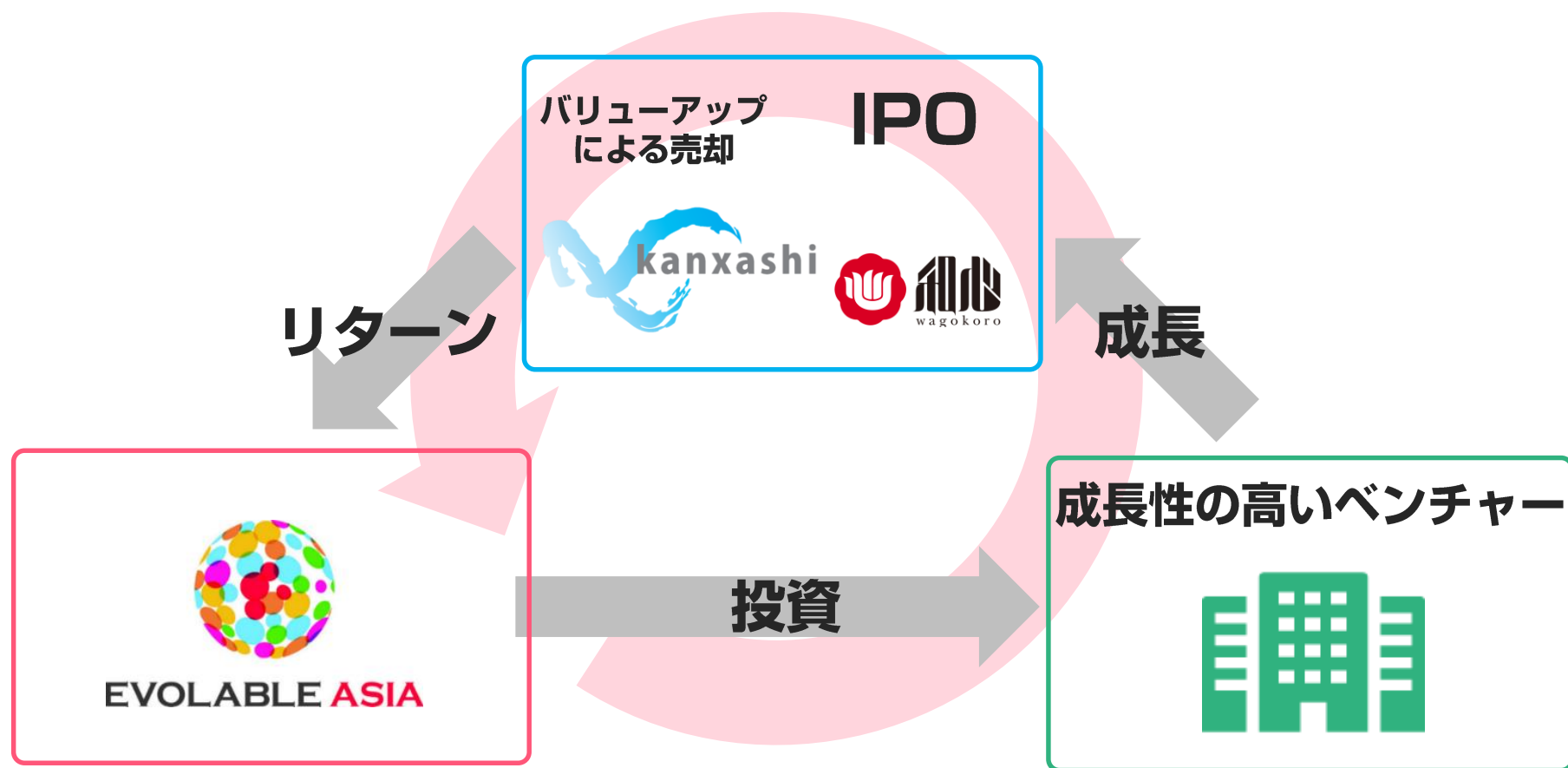
3



ストック型のビジネスモデル

強み

投資先企業の成長により継続的な収益獲得を見込む ～投資先にIPO予定会社複数～





EVOLABLE ASIA

- 本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性があります。
- 当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- 本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではありません。